

平成19年度特別研修員研修『ぐんま教師塾』 授業実践のまとめ【技術班】



太田市立藪塚本町中学校 教諭 山口 邦弘
板倉町立板倉中学校 教諭 正田 博之
担当指導主事
職業情報研究グループ 平形 隆正

『授業実践☆参観』に臨む視点

- 生徒の学習意欲を高め、学習の見通しをつかませる、導入の工夫
- 生徒の主体的な学習を支援する、教材・教具の工夫
- 学習の達成状況を教師と生徒が共有できる、学習シートの工夫



授業実践とその参観から学んだこと

【導入の工夫】

生徒の学習意欲を高める導入を実現するには…

- ★授業の導入時の学習課題設定場面が重要！
- ★教材提示・話し合い活動により、課題を焦点化する！
- ★発問計画、板書計画の検討で効率的な授業展開！



【教材・教具の工夫】

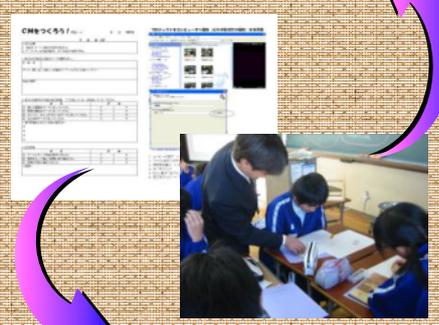


よりよい学習活動を支援するには…

- ★教材・教具を活かす、発問や指示の工夫が重要！
- ★短くわかりやすい発問や指示の工夫が重要！
- ★繰り返し発問、指示の付け足し・補足は厳禁！
- ★ICTを活用した教材提示が有効！

【学習シートの工夫】

学習の達成状況を教師と生徒が共有できる…



- ★学習課題や目標、成果や反省など、学習の記録が適切に行えることが重要！
- ★学習の達成状況、学習の進捗など、ひと目でわかる構成の工夫が重要！